戸籍の窓

12月1日～1月31日届出分
（ゴシック文字は地区在住者）

●すこやかに

波多　叶亮（きょうすけ）くん（誠さん、東）
山斗　未徠（みらい）くん（隼人さん、北分）
和多田　遊（ゆう）くん（誠さん、福井）

●おしあわせに

中川正吾さん（宇受賀）
長本敦子さん
山河隼人さん（福井）
佐藤美枝さん
瀧川雅之さん（御波）
山本紗由美さん
渡邉淳平さん（崎）
須田知絵さん
海野洋平さん
吉川優子さん（菱浦）
竹中聖吾さん（知々井）
佐藤文菜さん
若狭　彰さん
平田陽子さん（北分）

●やすらかに

奥田定安さん（御波、91歳）
原田ソノさん（知々井、91歳）
上野雛子さん（御波、89歳）
前原オワキさん（福井、88歳）
松谷ツミさん（知々井、95歳）
曽田ハル子さん（東、94歳）
室崎清子さん（福井、88歳）
小脇喜象さん（知々井、88歳）
仲島一良さん（御波、87歳）
三澤　博さん（東、64歳）

お礼申し上げます

◆香典返し

金一封　岩田美幸様（安来市）
金一封　平田清美様（東）
金一封　小脇　洋様（松江市）
金一封　佐々木昭雄様（さいたま市）
金一封　松谷暉美様（神戸市）

◆篤志寄付

金一封　斉藤ちとり様（菱浦）

◆見舞い返し

金一封　小澤弘江様（東）

（以上、海士町社会福祉協議会・特別養護老人ホーム諏訪苑より）

◆広報郵送料（2月末まで）

金一封　佐渡隆祥様（隠岐の島町）
金一封　井筒清治様（横浜市）
金一封　佐倉真喜子様（西ノ島町）
金一封　藤田　茂様（高槻市）
金一封　影山秀子様（さいたま市）
金一封　南美登里様（加古川市）
金一封　倉田幸子様（大阪市）
金一封　井藤正彦様（隠岐の島町）
金一封　井藤淳三様（広島市）

《お詫びと訂正》

広報海士1月号の「香典返し」の欄に武田幸男様のお名前が掲載されておりますが、正しくは「見舞い返し」でした。訂正しお詫び申し上げます。

キラリ★海士人

今春海士中学校を卒業
増谷実香さん
中村優花さん
直塚豪気くん　（左から順に）

2月13日、東京で行われた「ストップ温暖化『一村一品』大作戦」（環境省主催）の全国大会。47都道府県の代表がCO_2削減アイデアを発表し、温暖化防止活動を盛り上げるこのプロジェクトで、増谷実香さん、中村優花さん、直塚豪気くんの3人（当時海士中学校3年）は、島根県代表として「海士中から地球を救おう！」というメッセージを発信してきました。

海士中は平成19年、環境省のエコ改修事業モデル校に選ばれ、生徒、先生、地域住民、専門家が協力しあって改修を進めてきました。それを経て海士中は、断熱材やエコガラス使用で夏涼しく冬暖かに！省エネ型照明で消費電力を大幅削減！さらに太陽光発電パネルや風力発電の設置など、見事な変身を遂げ中学生達も環境美化委員会を中心に身近にできることをやってきました。その結果、CO_2排出量は改修前と比べマイナス14％を達成したのです。

「エコ改修を通じて中学生が変わり、大人も変わり、今も一生懸命海士町をよりよくしようと活動している」「エコと言えば海士、海士と言えばエコ、というエコ島にしていきたい！」

海士中生たちが蒔いた‘エコの種’は着実に育っています。故郷を愛し、海士町をよりよく変えていくことで、ひいては日本を、地球を救おうという彼らの想いを、島全体へと拡げていきましょう！

【編集後記】もうすぐ春。私事で恐縮ですが、東京から海士へ移住してもうすぐ1年になります。これからも色々な経験を積み、より充実した広報紙作りにつなげていきたいです。ご指導よろしくお願いします。（小坂）　★広報に関してはコチラ ⇒総務課広報係【TEL】08514-2-0115